

3. 事故の発生状況

(1) 鉄道運転事故

鉄道運転事故とは、列車または車両の運転に関して人の死傷または物の損害を生じたものをいいます。

- ◆ 過去5年間、鉄道運転事故は発生していません。

(2) 輸送障害

輸送障害とは、列車の輸送に障害を生じたもので、30分以上の遅延や運休が発生したものをいいます。

- ◆ 2015年度の輸送障害は1件、1000形車のブレーキが緩まないため一時運転見合わせとなり、お客さまには大変ご迷惑をお掛けしました。

【概要】浜松町駅発車後にブレーキが動作したため停止した。運転士は運転指令に報告して点検を行いました。ブレーキが緩まないため、運転指令の指示で強制的にブレーキを緩める処置を施したうえで、運転方式を変更して入庫させました。

【原因】速度計発電機用コネクタの固定金具を車体に取り付けているリベットが抜け落ちたことにより、コネクタを固定することができなくなり、走行中の振動によりコネクタが緩んで抜けかけていました。

【対策】車体へコネクタ固定を取付けているリベットを、アルミ製からステンレス製に変更するとともにリベットを1本追加し補強を行いました。

(3) インシデント

インシデントとは、鉄道運転事故の発生に及ぶおそれが認められる事象のものをいいます。

- ◆ 2015年度のインシデント発生してありません。

(4) 行政指導等

- ◆ 2015年度の行政指導はありません。